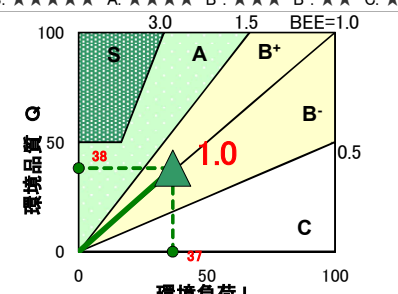
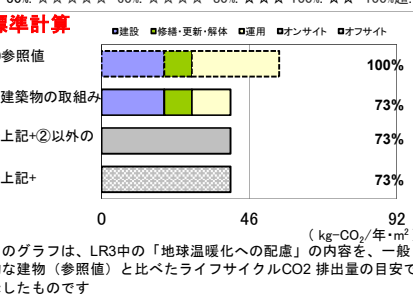
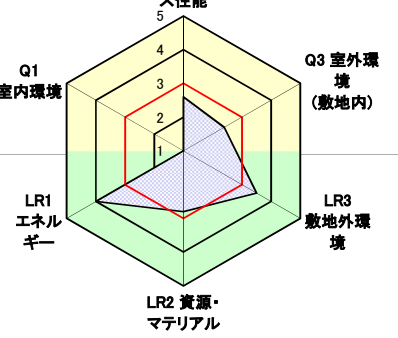
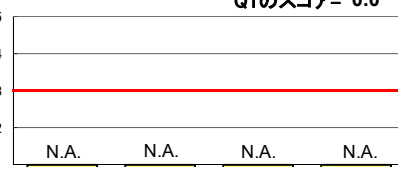
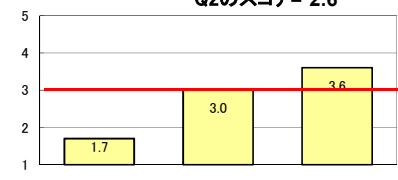
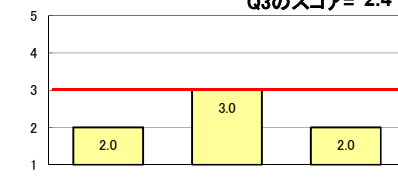
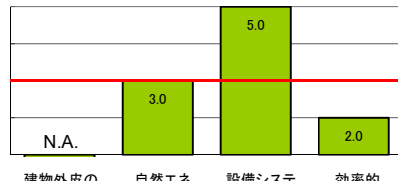
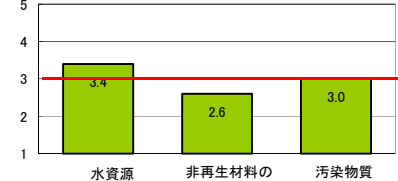
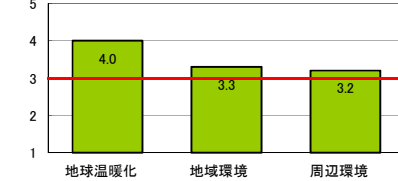


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称) 株式会社王子製作所 加古川	階数	地上1F		
建設地	兵庫県加古川市野口町水足字寸倍	構造	S造		
用途地域	市街化区域、準耐火地域	平均居住人員	30 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	2,600 時間/年(想定値)		
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2024年1月23日		
敷地面積	8,539 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社上杉昌男		
建築面積	3,915 m ²	確認日	2024年1月23日		
延床面積	4,093 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社上杉昌男		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★ 	標準計算 30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★ ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 	

2-4 中項目の評価(バーチャート)			
Q 環境品質			
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.6 	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.4 	Q のスコア= 2.5
LR 環境負荷低減性			
LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.0 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.8 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.5 	LR のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合		
敷地内にできる限りの緑化を設置し環境への考慮をしている。		
その他 特になし		
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	Q3 室外環境(敷地内) できる限り緑地を設けている。
LR1 エネルギー BEIm: 0.44	LR2 資源・マテリアル 省水型便器を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=73%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される